

講座風景

2025

5

月

とよたシニアアカデミー

発行 6.1



共通講座②

「避難所運営ゲーム」

日時：令和7年5月13日（火）10：00～11：30

場所：豊田市福祉センター

講師：豊田市役所 防災対策課

山田 統裕氏 中島 恭佑氏



今回の共通講座は、災害時に避難場所の受け入れをする側となり、カードを使って様々な状況の避難者の受け入れを運営していくことをゲーム方式でおこないました。難しいゲームでしたが、このゲームを通して災害時に避難所での必要な知識を学び、災害時に備えた準備を考える講座となりました。避難所生活のシュミレーションにもなりました。



受講生のふりかえり



- ◆本当に災害にあったらパニックで何もできずにいると思います。一人一人の協力、我慢、おもいやり、ゆずる気持ちがすごく大切だと実感しました。
- ◆実際に役に立つ知識(気付き)があり、自分でできることは何かと考えさせられました。起こってしまった時に少しでも冷静に行動ができるか自信はありませんが、今日の学びを生かせたらと思いました。
- ◆災害を少し現実のものとして考えることができた。そう考えると準備しておくものが変わってくると思った。簡易トイレは事前に使ってみた方がよさそう。おむつも良いかも。
- ◆他の学科の方と活動ができてとても楽しかったです。避難者という受け身ではいけないと思いました。このゲームを話題にしていきたいと思います。
- ◆日頃、避難生活を考えることはなかったが、ゲームを通じ実際現実に起こることとして認識しなければと思った。運営する側になってみると、沢山の課題を瞬時に判断してさばかなければいけなく、日頃からの準備と意識の高さの必要性を実感した。避難生活の大変さが理解できた。
- ◆少人数の班の中でも意見がまちまちで、正解はないとの話でしたが避難所での生活は大変だろうと思いました。講座を受けて、水・食品・トイレ等の備品を見直そうと思いました。